

平成 28 年度

1 級実験動物技術者認定試験

各 論
(サル類)

試験時間 : 13 時 00 分～14 時 30 分

解答は答案用紙の該当欄の○を 1 つ鉛筆で黒く塗りつぶしてください。
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

平成 28 年 9 月 17 日

(公社)日本実験動物協会

各論：サル類

それぞれの設問について、該当するものを1つ選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

1. サルの繁殖について正しい記述はどれか。
 - 1) マカク属サル類は1年に2産である。
 - 2) マカク属サル類は1産1子である。
 - 3) マカク属サル類は成熟まで3～5か月を要する。
 - 4) 性成熟年齢は一般に下等なサルになるほど高くなる。

2. 高等な種類のサルにおける性周期の考え方について正しい記述はどれか。
 - 1) 月経のみられた初日を第0日とし次回月経の前日までの期間を性周期とする。
 - 2) 月経のみられた初日を第1日とし次回月経の前日までの期間を性周期とする。
 - 3) 月経のみられた初日を第1日とし次回月経の当日までの期間を性周期とする。
 - 4) 月経のみられた初日を第2日とし次回月経の前日までの期間を性周期とする。

3. サル類の月経血の色はどれか。
 - 1) やや緑青色
 - 2) やや鮮赤色
 - 3) やや淡赤色
 - 4) やや暗赤色

4. マカク属サル類の黄体期の長さはどのくらいか。
 - 1) 4 ± 1 日
 - 2) 8 ± 2 日
 - 3) 14 ± 2 日
 - 4) 28 ± 2 日

5. サル類が交尾可能な性周期の時期はいつか。
 - 1) 月経期
 - 2) 卵胞期
 - 3) 排卵期
 - 4) 時期を問わない

6. 排卵が近づいたサル類の特徴はどれか。
- 1) 尻や尾根部の性皮が蒼白となり萎縮する。
 - 2) 子宮頸管粘液量が増加する。
 - 3) 子宮頸管粘液が粘液性となり糸を引くようになる。
 - 4) 子宮頸管粘液の塗抹標本で砂粒状の結晶が観察される。
7. ヒヒ類、チンパンジー類の月経周期はどのくらいか。
- 1) 28日
 - 2) 35日
 - 3) 42日
 - 4) 61日
8. 季節繁殖動物はどれか。
- 1) チンパンジー
 - 2) マーモセット類
 - 3) ニホンザル
 - 4) アカゲザル
9. 最も妊娠期間が短いのはどれか。
- 1) マーモセット類
 - 2) ヒヒ類
 - 3) カニクイザル
 - 4) ニホンザル
10. サル類の分娩について正しい記述はどれか。
- 1) 分娩が近づくと外陰部からの粘液性分泌液の流出が観察される。
 - 2) 分娩が近づくと行動に落ち着きがでてくる。
 - 3) 分娩は通常夕方から夜間にかけて起こる。
 - 4) 分娩に際してはヒトが臍帯や胎盤の処理を介護してやる必要がある。
11. サル類において胎子の娩出が始まるのは陣痛発来後どのくらいからか。
- 1) 陣痛発来後ただちに
 - 2) 数時間以内
 - 3) 8～12時間
 - 4) 18～24時間
12. サル類の放飼繁殖について正しい記述はどれか。
- 1) 熱帯雨林にサルの群れを放し飼いする方式である。
 - 2) 小規模な繁殖をはかるものである。
 - 3) 管理上の手間が省け、繁殖効率も良い。
 - 4) 妊娠時期が不明確である。

13. 繁殖用サルの選択に関する注意点として正しい記述はどれか。
- 1) 2歳以上の雌で規則的な月経周期が認められること。
 - 2) 生殖器の外部形態が正常な雌であること。
 - 3) 3歳以上の雄で正常な形態の精子が認められること。
 - 4) 交尾行動が上手で精巣が小さな雄であること。
14. サル類において偽月経が認められるのは交配後何日ぐらいか。
- 1) 7～8日頃
 - 2) 10～13日頃
 - 3) 15～20日頃
 - 4) 23～25日頃
15. カニクイザルの出生子の体重はどのくらいか。
- 1) 100～200 g
 - 2) 300～350 g
 - 3) 470～500 g
 - 4) 650～750 g
16. アカゲザルの出生子の体重はどのくらいか。
- 1) 300～350 g
 - 2) 470～500 g
 - 3) 650～700 g
 - 4) 750～800 g
17. サル類の出生子に関する記述として正しいのはどれか。
- 1) 臍帯は普通生後1日以内に脱落する。
 - 2) 生後1週間以内に一時的な体重減少がある。
 - 3) 約0.5か月齢で出生時体重の2倍になる。
 - 4) 6か月齢でほぼ出生時の5倍の体重になる。
18. サル類の離乳が可能な時期は生後いつ頃からが適切か。
- 1) 1か月から
 - 2) 2か月から
 - 3) 3か月から
 - 4) 4か月から
19. マカク属サル類の非妊娠時の子宮について正しい記述はどれか。
- 1) 親指大で硬い。
 - 2) 人差し大で弾力性がある。
 - 3) ウズラ卵大で弾力性がある。
 - 4) 小指大で弾力性がある。

20. マカク属サル類において腹壁からの触診のみで妊娠が判定できるのは妊娠後どのくらいからか。
- 1) 28 日前後
 - 2) 5～6 週頃
 - 3) 8～10 週頃
 - 4) 14～16 週頃
21. サル類のツベルクリン反応検査について正しい記述はどれか。
- 1) 眼瞼皮下に注射し発赤、腫脹の有無を観察する。
 - 2) 検疫期間中は2週間以上の間隔を開けて2回以上実施する。
 - 3) 長期飼育の時は年数回実施する。
 - 4) ツベルクリン液は10倍のオールドツベルクリン液0.01 mlを使用する。
22. サル類の輸入検疫はどの法律に基づいて実施されているか。
- 1) 動物の愛護及び管理に関する法律
 - 2) 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律
 - 3) 家畜伝染病予防法
 - 4) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
23. サル類の輸入検疫において、輸出国における隔離検疫期間はどのくらいか。
- 1) 10 日間以上
 - 2) 20 日間以上
 - 3) 30 日間以上
 - 4) 40 日間以上
24. サル類を輸入する場合、隔離検疫期間はどのくらいか。
- 1) 10 日
 - 2) 20 日
 - 3) 30 日
 - 4) 40 日
25. 旧世界ザルの結核について正しい記述はどれか。
- 1) 旧世界ザルは結核にかかりにくい。
 - 2) ヒト型が多くウシ型の結核菌は少ない。
 - 3) 肺結核が多い。
 - 4) 陽性個体は隔離し治療する。

26. サル類の糞便検査について正しい記述はどれか。
- 1) 特に赤痢菌、サルモネラ菌の有無を調べる。
 - 2) 赤痢アメーバを検出した場合はコロニーを閉鎖する。
 - 3) 長期飼育の動物は年に1回必ず実施する。
 - 4) 陽性個体は安楽死させる。
27. サル類のエボラ出血熱ウイルスのうち致死率が最も高いのはどの株か。
- 1) ザイール株
 - 2) スーダン株
 - 3) コートジボアール株
 - 4) レストン株
28. Bウイルスはどのウイルスに属するか。
- 1) ヘルペスウイルス
 - 2) コロナウイルス
 - 3) パラミクソウイルス
 - 4) ポックスウイルス
29. サル類の感染症について正しい記述はどれか。
- 1) 細菌性赤痢の原因としてゾンネ菌などがよく分離される。
 - 2) ポックスウイルスは経皮感染で全身に発疹が出来る。
 - 3) Bウイルスは気道感染により伝播する。
 - 4) 赤痢アメーバは常在するが完全駆虫は容易である。
30. 獣医師による届出が必要なサル類の疾病はどれか。
- 1) Bウイルス病
 - 2) サル痘
 - 3) マラリア
 - 4) 細菌性赤痢
31. サル類のBウイルス感染症に関して正しい記述はどれか。
- 1) サル自身に感染すると脳炎を起こし死亡する。
 - 2) ヒトに感染すると脳炎をおこし死亡することがある。
 - 3) 米国NIHからBウイルス暴露時の対応マニュアルが出されている。
 - 4) 抗生物質による治療が可能である。
32. マールブルグウイルスはどのウイルス科に属するか。
- 1) フラビウイルス科
 - 2) ラブドウイルス科
 - 3) フィロウイルス科
 - 4) アレナウイルス科

33. マールブルグ病が最初に発見された時に感染していたサルはどれか。
- 1) リスザル
 - 2) カニクイザル
 - 3) アカゲザル
 - 4) ミドリザル
34. マールブルグ病に関して正しい記述はどれか。
- 1) エボラウイルスとは別のウイルス科に属するウイルスが原因である。
 - 2) ヒトからヒトへの伝播はない。
 - 3) 症状は発熱、全身の点状出血疹を認め、衰弱、死に至る。
 - 4) 宿主は一種類のサルのみである。
35. サル類による咬傷、針刺し等の事故対応として正しい記述はどれか。
- 1) 当該者は作業を中止し、負傷部を傷口深部まで流水洗浄し、侵入物、血液を十分絞り出し、止血を確認して作業を再開する。
 - 2) 外皮用イソジン等で傷口深部まで十分消毒し、様子を見るため開放創とし、絆創膏などで覆うことはしない。
 - 3) 医師の治療が優先なので、最も近所の病院を救急受診する。
 - 4) 病院では状況を説明するとともに、治療とともに採血してもらう。
36. サル類では麻酔下で通常より心拍数が減少することが知られているがどのくらい減少するか。
- 1) 約 10%程度
 - 2) 約 20%程度
 - 3) 約 30%程度
 - 4) 約 40%程度
37. マカク属サル類の腓管は何本あるか。
- 1) 1本
 - 2) 2本
 - 3) 3本
 - 4) 4本
38. マカク属サル類の解剖学的特徴として正しいのはどれか。
- 1) 右腎は左腎に比べてかなり上方に位置している。
 - 2) 胃の他の臓器との大きさの比はヒトの場合よりも一般に小さい。
 - 3) 例外なく虫垂がない。
 - 4) 子宮は双角子宮である。

39. マカク属サル類の第1切歯の萌出年齢はいつか。
- 1) 1.0~1.10年
 - 2) 2.00~3.00年
 - 3) 3.00~5.00年
 - 4) 4.05~9.06年
40. 狭鼻猿の特徴はどれか。
- 1) 両頬の内側に頬袋がある。
 - 2) ものに巻き付くことができる強力な尾をもっている。
 - 3) 平坦な顔つきで体格が小さいものが多い。
 - 4) 永久歯の数は36本である。
41. コモンマーモセットは分類上何属に属するか。
- 1) オマキザル属
 - 2) タマリン属
 - 3) ライオンタマリン属
 - 4) マーモセット属
42. コモンリスザルの生息地はどこか。
- 1) 中東アジア
 - 2) 南アフリカ
 - 3) 東南アジア
 - 4) 中南米
43. ヒヒ属のサルについて正しい記述はどれか。
- 1) 妊娠期間は3~4か月、哺乳期間は9~10か月である。
 - 2) 性成熟は2~3年、寿命は15年くらいといわれる。
 - 3) 雌は50 kgを超えるものがあるが、雄は11~15 kgくらいである。
 - 4) 体毛は灰黒色をしている。
44. チンパンジーについて正しい記述はどれか。
- 1) ヒト以外でA型肝炎に感染する唯一の動物である。
 - 2) 盲腸に虫垂がない。
 - 3) 南米諸国の熱帯降雨林に家族で生活している。
 - 4) 伝統的な分類ではオランウータン科に属する類人猿の一種である。
45. ブタオザルの学名はどれか。
- 1) *Macaca radiata*
 - 2) *Macaca cyclopis*
 - 3) *Macaca arctoides*
 - 4) *Macaca nemestrina*

46. ミドリザルについて正しい記述はどれか。
- 1) 頭頂、手足、尾の一部は黒っぽく、頬髪、喉は黄色、陰嚢は緑色である。
 - 2) 体毛は灰色がかった緑色をしている。
 - 3) 175 cm くらいの長い尾がある。
 - 4) 北アフリカに生息している。
47. ニホンザルについて正しい記述はどれか。
- 1) ヒヒ属に属する我が国に生息する唯一のサル種である。
 - 2) 体毛は黄灰色ないし灰黒色である。
 - 3) 顔と尻と腹が赤い。
 - 4) 17～18 cm の短い尾がある。
48. 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の規定により飼養許可が必要なサルはどれか。
- 1) ニホンザル
 - 2) コモンマーモセット
 - 3) コモンリスザル
 - 4) タイワンザル
49. Rh 式血液型の命名の元となったサルはどれか。
- 1) カニクイザル
 - 2) アカゲザル
 - 3) ミドリザル
 - 4) チンパンジー
50. 日本にサル類を持ち込める国（地域）はどこか。
- 1) コンゴ民主共和国
 - 2) タイ王国
 - 3) パキスタン・イスラム共和国
 - 4) フィリピン共和国